

つながい

2015.4.30
VOL.18

独立行政法人国立病院機構
東近江総合医療センター



TEL 0748-22-3030
FAX 0748-23-3383



編集:広報委員会



院長 井上 修平

院長あいさつ

長かった冬もやっと終わり一気に桜が咲きました。2015. 4. 1になり新年度がスタートし東近江総合医療センターとして3年目が始まりました。当院は2000年12月1日に八日市病院と比良病院が統合され滋賀病院となり、2004年4月1日から独立行政法人化され、2013年4月1日から「独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター」と名称変更となりました。そして今回この4月1日から「中期目標管理法人」へ移行し非公務員化されました。当院が所在する東近江市も2005年2月11日に八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町が合併され10年が経過しました。東近江市の成長とともに当院も中核病院として充実していく所存です。

1) 職員の異動

2010年6月18日に締結した「寄附講座の設置に関する協定」によって医師派遣が滋賀医科大学から開始され12人まで減少していた常勤医師数は今年度になり研修医を含めて44人まで増加しました。現在25診療科を標榜しており、昨年度からは泌尿器科の常勤医師が赴任し、今年度は耳鼻咽喉科も常勤となり毎日の外来診療がスタートしています。しかし4年間にわたって当院の副院長を務めていただいた来見良誠先生が4月1日からJCHO滋賀病院の病院長に就任された事が今春の異動人事では大目玉となりました。来見先生は滋賀医大の総合外科学講座の教授職も兼任されていたため、現在後任人事は大学での選考委員会の決定待ちとなっています。その他の職種も徐々に増加しており、中核病院としてのマンパワーは整いつつあります。

2) 救急医療

当院は地域の中核病院として救急医療にも力をいれています。今年度からは救急専門医が2名になりますますます充実した救急医療の提供ができるようになりました。

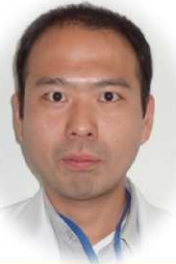
3) 災害医療・感染症対策

近い将来には南海トラフ大地震が起こるとされています。当院は災害医療の拠点病院には指定されていませんが、毎年災害訓練を行っており、DMATの設立を目指しています。感染症に関しては結核の中核病院ではありますが、まだまだ結核はまん延しており、医療者の知識・経験不足を感じています。また最近ではダニによる感染症、デング熱等も増加しており、地球のグローバル化によるエボラ出血熱の我が国への侵攻も心配されています。これらに関しては行政とも協力して日頃からの知識の獲得、対応策の作成・訓練等が必要だと痛感しております。

4) 病院機能の充実

今後は「がん診療連携拠点病院」、「地域医療支援病院」等の取得を目指して真の中核病院としての機能充実に努めようと思っていますので宜しくお願い申し上げます。

4月より赴任しました



呼吸器外科医長
大内 政嗣
(おおうち まさつぐ)

平成 27 年 4 月より呼吸器外科、救急科に赴任いたしました大内政嗣です。平成 14 年 4 月から平成 24 年 3 月まで当院呼吸器外科で勤務した後、3 年間、滋賀医科大学救急・集中治療部で救急医療と重症管理を学ぶとともに、同領域での研究を行い、再び東近江総合医療センターで勤務することとなりました。呼吸器外科疾患の診療に加えて、外傷を中心とした救急医療・急性期医療を幅広く行うことで、東近江地域の医療に貢献していきたいと考えております。どうかよろしくお願ひ申し上げます。



産婦人科医長
郭 翔志
(かく しょうじ)

平成 27 年 4 月より、東近江総合医療センター産婦人科医長として赴任いたしました郭翔志と申します。医師としてのキャリアは 15 年目で、前職は滋賀医科大学産婦人科講師でありました。滋賀医科大学では学位取得後、婦人科病棟医長、産科病棟医長の両方を務め、得意分野としましては、腹腔鏡手術、悪性腫瘍手術、周産期合併症管理などでありま。東近江医療センターでは、近隣病院やご開業の先生方と密接に連携し、高次医療機関での管理が必要な患者様を積極的に引き受け、これまで以上に先生方のお役に立てるよう尽力させていただく所存です。今後とも、患者様のご紹介をどうぞよろしくお願ひいたします。



泌尿器科医長
前澤 卓也
(まえざわ たくや)

平成 27 年 4 月より東近江総合医療センター泌尿器科医長として赴任してまいりました。日野記念病院からの異動ですので、引き続き 東近江医療圏でお世話になります。前任地でも大変お世話になりましたが、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。泌尿器科領域の疾患全般を対応いたしますが、泌尿器系悪性腫瘍に対する薬物治療を専門としておりました。当院は地域癌拠点病院を目指すと同っておりますが、その一助となれるよう研鑽を積んで参ります。



総合内科医師
一岡 慶紀
(いちおか よしき)

この度、東近江総合医療センター総合内科に赴任いたしました一岡慶紀と申します。自治医科大学を卒業後、滋賀県の人事のもと、2 年間の初期研修を長浜赤十字病院で終え、家庭医療の専門医となるべく、昨年度は蒲生医療センターという全国でも珍しい有床診療所で在宅医療などの研修を行っておりました。今年度は、ここ東近江総合医療センターで研修をさせて頂けるということで大変嬉しく思っておりますと同時に、地域の基幹病院での診療を担当させて頂くということで身の引き締まる思いです。若輩者であり、皆様にはご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。



糖尿病・内分泌内科医師
堀川 修
(ほりかわ おさむ)

平成 27 年 4 月より 国立病院機構 東近江総合医療センターの内科および糖尿病・内分泌内科に着任いたしました堀川 修と申します。滋賀医科大学を平成 23 年に卒業し、医師として 5 年目となります。専門は糖尿病・内分泌内科を専門としております。まだまだ未熟な身ではございますが東近江を含めた地域の皆様の健康に貢献できるよう精進いたしますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



呼吸器内科医師
坂下 拓人
(さかした たくと)

4 月 1 日に東近江総合医療センターの呼吸器内科に赴任しました、坂下拓人と申します。滋賀医科大学卒業後 8 年目になります。

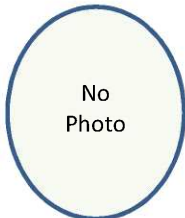
呼吸器疾患は肺癌や喘息・びまん性肺疾患等実に多岐に渡りますが、まだまだ東近江医療圏をはじめ滋賀県全体として呼吸器内科医が絶対的に不足しているのが現状です。微力ながらも東近江地域の医療に貢献すべく努力を尽くす所存でございますので宜しくお願い申し上げます。

咳が長引く場合や痰に血が混じる場合は、いわゆる風邪ではなくて呼吸器の病気（肺癌や結核や気管支喘息）が存在していることがあります。呼吸器関連の症状で気になることがあればお気軽にご相談ください。



消化器内科医師
藤本 剛英
(ふじもと たけひ)

滋賀医科大学より赴任してまいりました消化器内科の藤本剛英と申します。平成 19 年度卒 9 年目です。消化器内科全般、内視鏡治療を専門にしています。エビデンスに基づいた診療とわかりやすく丁寧な説明を心がけて、当地域に貢献できるように努めてまいります。よろしくお願い致します。



消化器内科医師
岡山 千尋
(おかやま ちひろ)

本年度 4 月より東近江総合医療センター消化器内科に赴任しました。当科では、一般診療および内視鏡検査・治療をおこなっています。除菌をご希望される方、粘膜下層剥離術の適応が検討される早期胃癌、早期大腸癌の症例がありましたら、ご相談いただけますと幸いです。東近江地域医療の一端を担い少しでもお役にたてるよう日々研鑽、努力していきますので、地域の先輩方には豊富な知識や経験など、色々なことを教えていただければと思います。





歯科口腔外科医師
浅田 泰幸
(あさだ やすゆき)

4月より歯科口腔外科に赴任しました浅田泰幸と申します。鹿児島大学歯学部卒業後3年目で、昨年まで滋賀医科大学にて研修医として働いておりました。今回、このような素晴らしい病院で働けることを大変嬉しく思っております。これからは研修医という立場ではなく、一人前の歯科医師として振る舞わなければなりません。責任は重くのしかかってくると思いますが、診療できることが楽しみで仕方ありません。地域医療の一助となれるよう、今後も初心を忘れることなく、日々邁進していく所存です。これからどうぞよろしくお願い致します。



外科医師
大竹 玲子
(おおたけ れいこ)

2015年4月より東近江総合医療センター 外科 に赴任致しました。滋賀医科大学卒業、卒業後6年目です。消化器外科・一般外科を中心に診療させて頂いております。まだ専門領域と呼べるものはありませんが、東近江では common disease から悪性疾患まで幅広く取り組んで参りたいと存じます。よろしくお願い申し上げます。



小児科医師
大林 聡子
(おおばやし さとこ)

平成27年4月から東近江総合医療センターに勤務させていただくことになりました、小児科 大林聡子と申します。平成23年 滋賀医大を卒業し、京都で初期研修後、母校の小児科に入局いたしました。2年間の大学病院小児科での研修を経て現在に至ります。小児科としては3年目になりますが、勉強させていただいた疾患には偏りがあり、一般小児科には不慣れなところもあります。今回東近江で勤務させていただくにあたり、自身の経験を積むとともに、微力ながら地域の医療に少しでも貢献できれば、と存じます。若輩者ではございますが、何卒ご指導ご鞭撻の程宜しく願いいたします。



耳鼻咽喉科医師
松原 由歩
(まつはら ゆほ)

平成27年4月から東近江総合医療センター耳鼻いんこう科に赴任致しました松原由歩と申します。

平成19年滋賀医科大学を卒業し、2年間の初期研修を大学病院で修了し、同大学耳鼻咽喉科教室へ入局しました。以降は、大学病院1年、長浜赤十字病院1年、大学病院1年、蘇生会総合病院1年、大学病院2年と勤務し、今年で医師9年目になりました。

耳鼻科は、東近江総合医療センターとなって初めての常勤医となり、またひとりでの赴任のため、手探り試行錯誤の日々を送っておりますが、1日でも早く東近江の医療に貢献できるよう邁進したい所存です。

まだまだ若輩者であり、これから御指導御鞭撻の程、よろしくお願い致します。